

令和5年2月6日（月）朝礼

一羊館施設長 桑原英眞

当館にもクラスターが発生しましたが、全員努力の結果、無事収束しました。

今年は年明け早々に新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生してしまいました。

元旦早々専門棟で1名が SARS-CoV-2 抗原検査陽性となり、同日もう1名が陽性となりました。感染経路が不明となったために専門棟全員の抗原チェックした所、翌日 20名の陽性が判明したのが始まりでした。結局専門棟 38名の感染が判明しました。職員は1月10までに16名が陽性になりました。

入所者も職員も、殆どが無事回復致しましたが、入所者1名は COVID-19による直接の原因と思われる間質性肺炎で病院転院後に亡くなりました。その他にも合併症の悪化により病院転院後に亡くなった方も入所者1名ありました。

世間的に言う重症・中等症・重症という区分からすれば高齢者ゆえに半分以上は中等症以上でしたが、後遺症もほとんどなく回復したのは不幸中の幸いでした。

ワクチン未施行の入所者が専門棟・一般棟合わせて計14名いらっしゃいましたが、そのうちの1名は亡くなられた方でした。その他はワクチン未施行者でも後遺症なく無事回復致しました。

その後、専門棟が隔離解除になる予定に近づいた頃、1Fの一般棟でも4名陽性者が出ました。

不思議なことに1F一般棟と2F専門棟のコロナのウイルス株は無関係でした。1Fはオミクロン株でしたが2Fは非オミクロン株でした。

とにかくスタッフ不足の中、皆さんが不平を言うことなく頑張って頂いたおかげで、被害を最小限に抑えられたと思っています。スタッフ皆さんの、臨機応変・柔軟な対応が見事に実を結んだと言えます。

お陰様で1月27日には施設全員全体が隔離解除できました。本当にありがとうございました。

経営的にも傷が少なく済みそうなので調査の上ですが、理事長にご相談して何らかのインセンティブをと考えております。

まだ COVID-19 流行がここ数年間はくすぶり続けるでしょう。

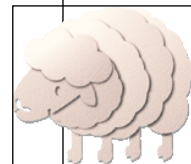
取り敢えずクラスターを乗り越えたことへの感謝の意と、今後も引き続き感染対策へのご協力をお願い申し上げます。

老人保健施設一羊館の理念

利用者の方々すべてに尊厳・安心・満足を！

一羊館の行動指針

私たちは、保健・医療・福祉の架け橋のプロに徹します。
私たちは、利用者の QOL・職員の QOL・健全経営の3立を目指します。
私たちは、質向上のために日々の小さな工夫を忘れません。



話合いの3原則：

- ①相手の意見は決して否定しないでしっかり聞きます。
- ②自分の意見ははっきり言う。ポジティブ表現で言います。
- ③正解は一つではないことを自覚して自制します。